

事業番号	06 05 02	事業改善シート (27年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 予算要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検		
事業名	保護対策事業費		担当課	部局 環境部 課・室 自然保護課 E-mail <a href="mailto:shizenhogo@pref.nagano.lg.jp">shizenhogo@pref.nagano.lg.jp</a> 実施期間 S46 ~
総合5か年計画	プロジェクト	6-4-2 誇りある暮らし実現プロジェクト		
	施策の総合的展開	3-2 豊かな自然環境の保全 2 自然環境の保全		

1 事業の概要

目指す姿	長野県の動植物の効果的な保護が展開され、絶滅の危険性が減少し、我々県民の生活基盤である生物の多様性が維持・改善される。「生物多様性ながの県戦略」の中長期目標、『「人と自然が共生する信州」の実現』が達成される。 【希少野生動植物の保護回復事業計画策定種数:15種(平成32年度)】					
現状(予算編成時)	長野県希少野生動植物保護条例による捕獲等の規制(指定種72種)、保護回復事業計画(11種)を策定。特定外来生物の普及啓発等を実施しているが、依然、開発、里山の放置、外来生物、温暖化などの影響により希少種を始め長野県の豊かな生物多様性が脅かされている。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 自然公園法、生物多様性基本法、長野県希少野生動植物保護条例				
	県民との協働による実施: 実施中					
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>希少野生動植物保護回復事業計画策定数 累計:13種</li> <li>生物多様性保全活動協働事業実施種数 累計:13種</li> <li>ネットワークの参加団体数 累計15団体</li> </ul>					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績		H28	
			(当初)	(決算)	(当初)	
	ライチョウ緊急保全対策事業	直接委託	・ライチョウの保護に向けた調査等の緊急保全対策(委託先:信州ライチョウ研究会)	6,910	3,172	—
	生物多様性確保対策事業	直接負担金	・生物多様性保全施設整備等の協働実施 ・地域生物多様性保全活動推進事業による草原環境の適切な維持	2,418	2,418	—
	希少野生動植物保護対策事業	直接	・希少野生動植物保護回復事業計画の策定 ・希少野生動植物保護監視体制の整備	646	451	730
	自然環境保全地域等標識設置事業	直接	自然環境保全地域等の標識等の設置、更新	256	256	256
	自然探勝会事業	委託	障がい者を対象とした自然探勝会の開催(委託先:長野県手をつなぐ育成会)	600	600	600
人と生きものパートナーシップ推進事業	直接	信州の生物多様性を確保するため、企業や学校などより多くの主体を地域の保全活動に呼び込むとともに、必要な緊急保全対策を実施	1,509	1,203	10,331	
事務経費(経常)	直接	電話代・コピー代等	552	552	539	
		合計	12,891	8,652	12,456	

事業コスト	区分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0
		当初予算	8,506	9,386	12,891	12,456
		補正予算	851	0	-3,564	
		合計(A)	9,357	9,386	9,327	12,456
	Aの財源	一般財源	6,078	5,120	5,832	10,130
		県債	0	0	0	0
		国庫支出金	0	0	0	0
		その他	3,279	4,266	3,495	2,326
	決算額(B)	9,265	6,895	8,652		
概算人件費	職員数(人)	2.80	2.80	2.80	2.80	
	概算人件費(C)	23,122	23,122	23,173	23,173	
概算事業費(B(A)+C)	32,387	30,017	31,825	35,629		

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
保護回復事業計画策定数(累計)	12	13	13	達成	14
生物多様性保全活動協働事業実施種数	12種	13種	13種	達成	—
生物多様性ネットワークの参加団体数(累計)	—	15団体	15団体	達成	30団体

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護回復事業計画の策定数、協働事業の実施種数とも、保護団体による保護活動が見込めたことにより計画どおりに実施することができた。</li> <li>新たに目標設定したネットワークへの参加団体数についても、企業や団体への説明等の活動を通じて目標を達成することができ、社会全体で生物多様性を守る仕組みづくりに向け、順調にスタートすることができた。</li> </ul>
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようになりたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 保護対策事業に係る目標設定は昨年度見直していることから、当面は現行どおり実施する。生物多様性の保全の推進に向け、多くの企業や学校、団体の活動参加を促すとともに、取組をより一層推進するために参加団体数を前倒しで増やせるよう事業に取り組む。
------------------	---